

心血管カテーテル手術・治療情報に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2021年6月9日～2026年3月31日

〔研究課題〕

光干渉断層映像法ガイド下血行再建術の患者背景に関する研究

Tokyo / Kanagawa / Chiba / Shizuoka / Ibaraki active OCT applications for ACS regarding patient background (TACTICS background registry)

〔研究目的〕

光干渉断層映像法による急性冠症候群の発症メカニズムの解明と予後に関する研究 (Tokyo/Kanagawa/Chiba/Shizuoka/Ibaraki active OCT applications for ACS、以下 TACTICS 研究といいます) が当院で進行しています。この研究では、光干渉断層映像法 (以下 OCT と略記) を使用してカテーテル治療を行った急性冠症候群の患者さんを対象としており、それ以外の急性冠症候群 (以下 ACS と略記) の患者さんを対象としておりません。そのため、ACS の患者さんのうち、どのような患者さんで OCT を使用されたのかは、TACTICS 研究ではわかりません。このため、この TACTICS background registry では、同期間に入院した ACS 患者 (20 歳以上) さんのうち、発症から 24 時間以内にカテーテル治療を行った症例かつ、TACTICS 研究に登録しなかった全症例を対象とし、臨床的に OCT が使用されていない患者さんの背景、特徴を調査することを目的としています。

〔研究意義〕

急性冠症候群に対する PCI の成績をより改善する、治療の質的向上が図られます。

〔対象・研究方法〕

2020年8月25日から2021年4月27日までに、当院に入院となったACS患者(20歳以上)さんのうち、発症から24時間以内にカテーテル治療を行った症例かつ、TACTICS研究に登録しなかった全症例が対象で、電子カルテを用いて診断名、責任血管、術前狭窄率、術前TIMI flow grade分類など、研究に必要な項目を調査します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院 循環器内科 上妻 謙

〒173-8606 東京都板橋区加賀 2-11-1 電話：03-3964-1211

昭和大学医学部内科学講座循環器内科部門 新家 俊郎

〒142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話：03-3784-8000

〔個人情報取り扱い〕

我が国の厚生労働省が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて行われ、個人情報は厳重に管理、保護します。この研究の結果は学会や論文などで発表されることがありますが、データはすべて個人が同定されない形で提示されます。

〔その他〕

この研究は通常行われている医療行為に関して検討するものであり、健康被害が生じることはありません。また、謝金も生じません。

対象となる患者さんで、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者： 教授 上妻 謙

研究分担者： 助教 山本 裕貞

所属： 帝京大学医学部附属病院循環器内科

住所： 〒173-8606 東京都板橋区加賀 2-4-11 TEL:03-3964-1211（代表）〔内線 30415〕